

防災訓練実施

医師、看護師、学生、事務職員など約200名が参加

当院では、災害拠点病院として近隣で災害が発生した場合に備えて平成14年から毎年防災訓練を実施しています。今回は、一般国道でバスが横転し、それに伴い複数の玉突き事故が発生し多数の負傷者が当院に搬送され

る」という想定で、1月16日に訓練を行いました。当日は医師25人、看護師65人、学生56人、事務職員40人など約200人が参加し、患者の治療や搬送の優先順位を決めるトリアージなどに取り組みました。

的確な判断と指示が求められる

訓練開始早々、一般車両や救急車で負傷患者役の学生らが次々と搬送されてきた。

「この患者さんはすぐに、救命救急センターにお願います」と指示を出す一方、隣では他の医師が搬送されてきた方の容態を確認しトリアージを行った。また、自力で歩いてきた多数の怪我人へお願います」と医師や看護師が指示を出し、10号館1階ホールに設けられた臨時救護所に誘導した。

トリアージの語源はフランス語の「triage(選別)」から来ている。人材・資源制約の著しい災害

医療において、最善の救命効果を得るためにトリアージを行い、多数の傷病者を重症度と緊急性によって緑色(軽症)、黄色(重篤な状態ではないが早期に処置が必要)、赤色(重篤な状態で一刻も早い処置が必要)、黒色(死亡)の4段階に区分し、治療の優先度を決定している。

一方、負傷者の受け入れ依頼が入ると直ちに、災害対策本部を設置し、メンバーを召集した。災害対策本部では当院の受け入れの全容や情報の収集・整理を行い、トリアージ現場もリアルタイムに映像をもってその状況を把握しながら、医師や看護師などのマンパワーの状態を確認した。



訓練に参加した兵庫医科大学学生は「軽症であっても患者は不安な気持ちでいっぱい。他に重症者がいて余裕がないにしても、丁寧に接することが重要だ(患者役)」「自分が医師になったら、余裕がない状況でも出来る限り家族の気持ちを考えて寄り添えるような対応をしたい(患者の家族役)」と話していた。

訓練が終わって山村病院長は「チーム連携の難しさや情報伝達の課題が明らかになった。訓練でうまくいかなかったところは反省し、次に活かしていきたい。一年二年進歩したい」と語った。

訓練に参加した学生



トリアージタグ



兵庫県下の災害拠点病院

- | | |
|-----|------------------|
| 阪神 | 兵庫医科大学病院 |
| 神北 | 宝塚市立病院 |
| 神北 | 兵庫県災害医療センター |
| 神戸 | 神戸大学医学部附属病院 |
| 神戸 | 神戸市立医療センター中央市民病院 |
| 神戸 | 神戸赤十字病院 |
| 神戸 | 兵庫県立こども病院 |
| 但馬 | 公立豊岡病院 |
| 但馬 | 公立八鹿病院 |
| 丹波 | 兵庫県立柏原病院 |
| 淡路 | 兵庫県立淡路病院 |
| 播磨 | 赤穂市市民病院 |
| 西播磨 | 兵庫県立姫路循環器病センター |
| 中播磨 | 姫路赤十字病院 |
| 東播磨 | 兵庫県立加古川病院 |
| 北播磨 | 西脇市立西脇病院 |

セカンドオピニオン外来のご案内



セカンドオピニオンという言葉が最近、耳にされた方も多いのではないのでしょうか。

ではいったい、このセカンドオピニオンという制度はどんなものでしょう？よくあるご質問を例に、わかりやすくお答えします。

Q セカンドオピニオンって何？

A 現在治療している医療機関以外の専門医へ、診断内容や治療方法に関して意見を聞くというものです。患者さんは主治医から十分な説明と同意（インフォームド・コンセント）が実施された上で、なおかつ第三者の意見を求めることにより、より良い治療を選択し、より納得して治療を受けていただくことができます。

Q セカンドオピニオン外来って何？

A 当院以外の医療機関に入院または通院されている患者さんを対象に、当院の専門医が患者さんの主治医からの情報等をもとに、診断内容や治療方法等に関して助言を行うことを目的とする外来です。

Q 主治医が気分を害したりしない？

A セカンドオピニオンにより、患者さんが主治医の治療方法に充分納得していただけるなら、それはより強い信頼関係となって治療に繋がります。また、患者さんご自身のおからだのことですので、ご自身がより良いと思われる治療方法を選択することはとても大切なことです。

Q ファーストオピニオンは充分ですか？

A 現在の主治医からの話（ファーストオピニオン）を十分に聞かず、他院のセカンドオピニオンを利用しても意味はありません。先ずはご遠慮なく主治医の意見を聞いて下さい。

Q セカンドオピニオン外来では治療してくれるの？

A 診療行為は行いません。意見を申し上げることを目的としております。セカンドオピニオン後はいったん元の医療機関にお戻りいただきます。当院で治療を希望される場合は改めて当院での治療を希望する旨の紹介状が必要になります。

Q 相談内容は？

A 相談内容は治療に関するものに限ります。医療費、医療訴訟、医療給付等に関わることは範囲外です。

Q 相談に必要な資料は？

A 現在受診されている主治医からの紹介状、相談に必要な検査データ全てを持参下さい。

- ①主治医の紹介状（X線、CT、MRI等のフィルム、検査データ等は当日持参）
- ②セカンドオピニオン外来申込書
- ③同意書（患者さん本人が相談にお越しになれない場合に必要です。また患者さん本人との関係を示す書類などの提出も必要です。）

Q 受付は？

A セカンドオピニオン外来は完全予約制です。相談希望の方は、事前にお申し込みが必要となります。上記①②③の書類を当院の地域医療・総合相談センターまで郵送もしくは持参下さい。医師との調整の結果、セカンドオピニオン外来の実施日をご連絡いたします。お申込日から実施までは1,2週間かかります。

Q 相談時間や費用は？

A 全額自費です（健康保険は適用されません）。原則60分以内で31,500円です。但し、相談時間が30分に満たない場合は15,750円になります。また、相談時間が60分を超える場合は、15分毎に3,150円が加算されます。なお、相談時間には診療情報提供書（返書）等の記入時間も含まれます。

**お申し込み、
お問い合わせ**

**兵庫医科大学病院
地域医療・総合相談センター**
TEL 0798-45-6001・6035（直通）
FAX 0798-45-6002
〒663-8501 西宮市武庫川町1-1



当院では地域に開かれた病院の実現を目指して病院ボランティアを募集しています。病院ボランティアに関心があり、優しさや何事にも前向きに取り組む方

（学生除く）であれば誰でもご参加いただけます。現在のメンバーは30〜70歳の女性15名です。活動日は月々金で、ご都合に合わせてご参加いただけます。

病院ボランティア募集中！

ご自宅のご近所等に

適切な保険薬局が見当たらない場合は、院外処方せん・FAXコーナー（1号館1階）でご相談をお受けいたします。ご遠慮なくお申し出下さい。

当院では、厚生労働省が進める「医薬分業」を図るため、12月1日より院外処方に切り替え、12月では約97%の院外処方実施率となっております。患者さんには院外処方せんをお渡ししますので、ご希望の院外の保険薬局へお持ちいただき、お薬を受け取っていただくこととなります。

なお、院外処方せんの有効期限は発行日を含めて4日間です。4日間を過ぎますと、院外処方せんは無効になりますのでご注意ください。

院外処方せんの全面発行について

活動内容	活動曜日	活動時間	概要
初診手続きの補助	月～金	午前9時～11時	初めて来院された外来患者さんの受付補助
入院案内	月	午前9時～11時30分	入院患者さんの入院日当日の受付のご案内、補助
リネン交換	水	午前9時～11時	10号館7.8.9階病棟のリネン（シーツ）の交換
材料作成	第2・4火、第3水	午前9時～11時	外来診療で使用する材料（ガーゼたたみ等）の作成

お問い合わせ先 地域医療・総合相談センター ボランティア係 TEL:0798-45-6001

平成21年市民健康講座のお知らせ

開催場所 兵庫医科大学 10号館3階 第3会議室

開催時間 午後3時～4時30分[午後2時30分開場]

参加費無料

申込不要（定員60名）

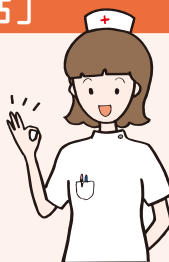
開催日	テーマ	講演医師
2月18日(水)	パーキンソン病について	内科 神経・脳卒中科 渡邊 将平 助教
3月11日(水)	ここまで進んだ肺癌の治療	呼吸器外科 田中 文啓 准教授
3月25日(水)	過敏性腸症候群について	内科 下部消化管科 樋田 信幸 学内講師

兵庫医科大学病院の「ちょっといい話」

初

初めての入院で心配や不安を抱えての入院でしたが、先生や看護師の皆様の優しい親切な対応ですっかり安心し、おかげさまで快適に過ごすことができました。ありがとうございました。病院嫌いが少しましになりました。

入院というのは、誰にとっても不安なもの。これから、医師や看護師だけでなく、病院で働くスタッフ全員が、心の通った医療を目指していきます。



兵庫医科大学病院内で起こった「ちょっといい話」を募集します。「こんな場面をみかけた」「こんないいことがあった」など、どんどんお寄せください。

※1号館1階東出入口付近に設置されたカタログスタンド横の「ちょっといい話」応募箱